

階段文化の可能性を追求した商品開発 納入実績1万件を超える勢い

電子カタログ **カタらボ**

会員 探訪

タハラ



インテリアにも最適な収納階段「美蔵」

住まいのアクセントとして多様化する階段。安全な昇り降りはもちろん、インテリアや収納など、階段の多彩な機能が注目されている。住まい手の生活スタイルに対応し、空間を演出する「こだわりの階段」を提案しているのが、階段・集成材メーカー「タハラ」（広島県廿日市市）の田原真一郎社長だ。

古民家のイメージ、 収納階段「美蔵」

「この2年間で、階段の受注件数が対前年比で15〜16%ほど、毎月伸びています。『階段のタハラ』としてのブランド化が効果を出しているように、うれしいですね」



田原真一郎
代表取締役社長

昨年10月に2代目社長に就任した田原氏は、就任以降、階段に特化した営業を展開。昨年は8000件の納入実績を達成した。今年も1万件を超える勢いを見せている。

同社の階段は、基本的にすべてオーダーメイド。直線階段はもちろん、

特殊階段「美蔵（みくら）」を新商品化した。「古民家のイメージの棚階段です。インテリアにもなり、和風、洋風どちらの空間にも調和します」

カーブ階段、らせん階段なども、それぞれの住宅に応じて製作する。

「吹き抜けの中でカーブの階段に手すりを付ける、といった難しい立体構造にも対応できる、ノウハウと経験を持っています。階段は在庫負担がないので、提案が自由にできる。階段文化の可能性を追求し、他社がやっていない魅力的な階段をどんどん提案していきたいですね」

今年10月には、階段下を収納スペースにした

「カタらボ」 電子カタログポータルサイト

カタログの研究室（ラボラトリー）を意味する「カタらボ」は、正会員数242社の製品カタログを、電子ブック形式で一堂に集めた業界最大の電子カタログサイト。掲載カタログは1591冊、17万74ページに上り、アクセス数は月間4460万件を超える。ワンストップで膨大なカタログから顧客に提案でき、カタログ画像を切り貼りして、リフォーム提案書の作成もできるとして好評だ。メーカー以外の賛助会員80社も含めて会員数322社を超え、さらに増加を続けている。（平成25年11月末現在）

■問い合わせ 日本建材・住宅設備産業協会（略称建産協） ☎03-5640-0901へ。

カラーカタログ 2024ページを掲載

同社は、2012年1月、日本建材・住宅設備産業協会が運営する電子カタログポータルサイト「カタらボ」に入会し

「カタらボ」には、カラーカタログ2024ページを掲載。ページビューは月間2万件に上る。

5月にはホームページをリニューアルした。「カタらボは、私たち中堅メーカーにとってはビッグネーム。カタらボが呼び水となって、ホームページへのアクセス数さらに増えることを期待しています」

ページビューは月間2万件 営業エリア外からもアクセス急増

「カタらボ」上のアクセス増を励みに、情報発信に積極的に取り組むたいと考えている田原社長。多彩な階段文化を広めるため、「カタらボ」を使ったPR戦略を構築していく意気込みだ。